

宗谷森林管理署

- ◆住所:北海道稚内市中央1丁目2番7号
- ◆電話:0162-23-3617
- ◆管轄区域:北海道稚内市、宗谷郡、枝幸郡、利尻郡、礼文郡
- ◆実施場所:北海道礼文郡礼文町久種湖地区 礼文国有林

主なねらい

- 1.植林、下刈りなどの森林整備の実習、植栽木の生育状況や周辺の自然観察を行うことにより、体験的に森林が果たす役割や森と海との関係を理解するきっかけをつくる。
- 2.生徒に日常の中で触れる機会の少ない身の回りの自然に触れさせることで、自分たちの生活と自然の関わりに目をむけさせるなどの「気づき」や、自然の仕組みに興味を持たせ自ら学習する「疑問の発見や知識の探求」のきっかけをつくる。また、みんなと協力して一つの作業を行うことにより、協調心、充実感、忍耐力などを養う。

地域等の特色

- 1.礼文島は、利尻礼文サロベツ国立公園を構成し、比類ない豊かな自然の宝庫である。当プログラムでは、集落等から徒歩圏内に位置する国有林をフィールドとして提供することで、身近に自然に触れることができ、島の自然の特徴や貴重さを、実体験を通じて学ぶ機会を提供できる。
- 2.自然条件が厳しい島での森林整備を学ぶことで、試行錯誤の中で島の自然の特徴や森づくりについて学ぶことができる。
- 3.島の基幹産業である漁業は、森林から流出する豊かな水の恩恵を受けているが、生徒達はその水を森が育てていることを学ぶと同時に、森づくりを通して島の自然と生活に貢献することができる。

礼文国有林



国有林の特色

当プログラムのフィールドとなる久種湖地区の国有林では、生活環境保全林整備事業を実施しており、フィールド周辺の遊歩道等の利用による自然観察、造林地の見学等も可能で、幅広い学習の機会を提供できる。

参考データ

- 対象:小学校高学年、中学生
- 参加人員:40名程度
- 実施時期:春(植林)、夏(下刈り)、春~秋(生育状況の観察や自然観察)
- 天候:降雨時以外
- 所要時間・基本スケジュール等:
第1回目=1~2授業時間分 学校の教室等において、事前の学習
第2・3回目=(下記参照)

時間	基本スケジュール
13:00	現地着(挨拶、説明、準備)
13:30	春(植林)、夏(下刈り)
14:30	作業終了、後片付け(反省、評価、挨拶)
15:00	現地出発

第4回目=2~3校時分 現地観察及び学校の教室等において結果発表等

*その他/このプログラムは北海道礼文町立船泊中学校の生徒が行ったものです。

